



病院だより



大間病院

院長 岩村 暢寿

「脳梗塞で寝たきりにならないために」

日本人の介護が必要になる理由の1位は脳卒中(22%)、2位は認知症(16%)、3位は高齢・衰弱(14%)、4位は関節疾患(11%)、5位は骨折・転倒(11%)となっています。脳卒中にならないためには、高血圧症、糖尿病、脂質異常症の治療をしっかりと行い、たばこを卒業するなどが大切です。今日は特に脳卒中の中の脳梗塞について皆さんで考えてみたいと思います。

脳梗塞には心臓由来の脳梗塞(心原性)と心臓には関係しない脳梗塞(非心原性)に分けられます。心原性脳梗塞は心房細動という不整脈が原因です。心房細動は高齢に伴い増える病気で、大間病院に通院される患者さんにもたくさんいらっしゃいます。心房細動があると、心房細動がない人より3.5倍、脳梗塞になりやすくなります。大きな範囲の脳梗塞となり、半身麻痺で意識がないままの寝たきりになることがあります。また、心原性脳梗塞の約13%は初期に死亡することがあるとても危険な病気です。心房細動からの脳梗塞は抗凝固薬(ワーファリン、イグザレルト、エリキュース、リクシアナ、プラザキサなど)を飲むことで、発症を3分の1に減らすことができます。抗凝固薬は脳梗塞になってから飲む薬ではなく、脳梗塞になる前に飲むことで効果を発揮する薬です。現在内服している方は絶対に飲み忘れずに、勝手にやめないようにしてください。また、脈の不整を感じた時は一度当院に相談してください。

最後に、もし脳梗塞が起きたと思ったらすぐに救急車に連絡して来てください。脳梗塞の治療は1分でも早く行うことで、寝たきりにならずにすむかもしれません。キーワードは【FAST】です。

F：顔の表情がゆがむ(Face)口元が左右で下がり方が違うようなら危険。

A：片腕に力が入らない(Arm)両腕を前ならえにして、片方が下がるようなら危険。

S：言葉のろれつが回らない(Speech)会話がいつもと違うようなら危険。

という症状が出たら

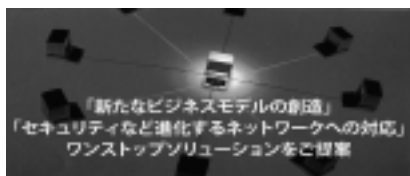
T：すぐに(Time)救急車を呼びましょう。決して若い人が戻ってくるまで家で様子を見てはいけません。

家族や身の回りの人の、【FAST】に気をつけましょう。



お客様の課題解決のお手伝いを

「誠心誠意」対応いたします。



FUJITSUパートナー

扶桑電通株式会社

■青森営業所

青森市長島二丁目13番1号

TEL. 017-775-2031(代) FAX. 017-774-4720

■八戸営業所

八戸市三日町2(青銀明治安田生命ビル)

TEL. 0178-44-1855 FAX. 0178-44-8494

《ホームページアドレス》

<http://www.fusodentsu.co.jp>